

## ステップバイステップ ガイド

### ポスト処理操作を実行する

CNCプログラムの作成の最後の手順は、ポスト処理です。この手順はマシン固有であるため、適切なポストプロセッサを特定し、マシンで解釈できる NC ファイルを作成する必要があります。ご使用のマシンに合わせてポストプロセッサ ライブラリを使用する方法を学習します。

**注:** 携帯電話スタンドのアセンブリを完了し、プロジェクトの両方のパーツ(携帯電話スタンドと脚)を製造する場合は、コース データセットに含まれている **Phone Stand Leg v2.f3d ファイル**を使用してください。タブレット スタンドの脚(課題演習データセット内)で使用されているものと同様のツールパスを **Phone Stand Leg v2.f3d ファイル**で使用して、携帯電話スタンドアセンブリの製造を完了することができます。

#### 学習の目的:

- ポスト ライブラリを検索して使用します。
- [ポスト処理]タブの設定を使用し、加工ファイルを作成します。
- CNC マシンで使用するために、G および M コードファイルを別の場所に保存します。

```
%  
001001 (Phone Stand Base M6)  
(Using high feed G1 F5000. instead of G0.)  
(T1 D=50. CR=0. - ZMIN=-1.5 - face mill)  
(T2 D=18. CR=0. - ZMIN=-31.98 - flat end mill)  
(T4 D=6. CR=3. - ZMIN=-19.28 - ball end mill)  
(T5 D=10. CR=0. TAPER=90deg - ZMIN=-22.28 - spot drill)  
(T6 D=6. CR=0. - ZMIN=-25.88 - flat end mill)  
(T7 D=5. CR=0. TAPER=118deg - ZMIN=-33.482 - drill)  
(T8 D=6. CR=0. - ZMIN=-25.63 - right hand tap)  
(T10 D=3. CR=0. TAPER=118deg - ZMIN=-26.531 - drill)  
N10 G90 G94 G17  
N15 G21  
N20 G53 G0 Z0.  
  
(Face1)  
N25 T1 M6
```

完成図

1. Phone Stand Base M6.f3d ファイル  
で続けます。

ポスト処理は、Fusion を使用して  
CNC プログラムを作成する場合の最  
後の手順を表します。処理を開始する  
には、作成したセットアップをクリッ  
クします。

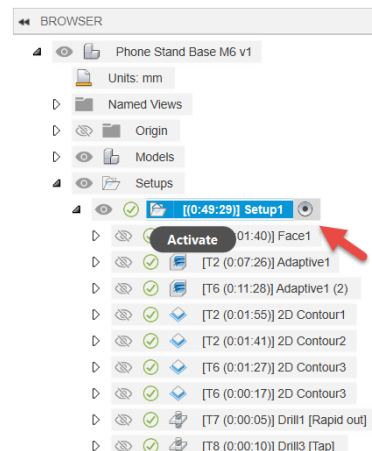


図 1. ポスト処理を開始します。

2. セットアップの個々のセクションまた  
は([Ctrl]/[Cmd]を押しながら)複数の  
セットアップをクリックして、それら  
のプロセスのみを表示することもでき  
ます。

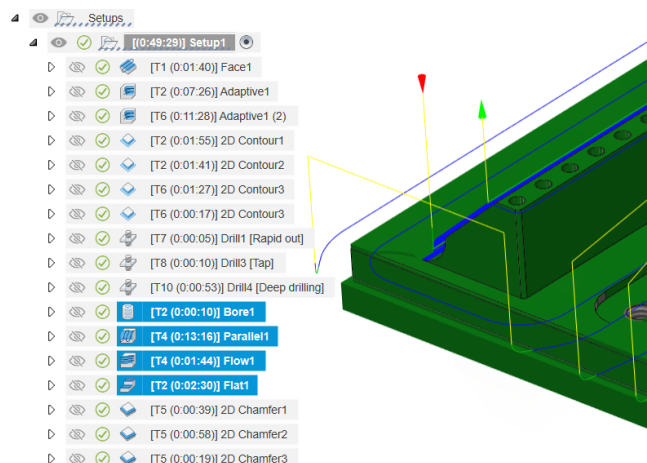


図 2. 必要に応じて、個別または複数のセットアップを指定し  
ます。

3. ツールバーの NC プログラム ツール  
([ポスト処理]というラベル)をクリック  
します。



図 3. NC プログラム ツールをクリック

4. [NC プログラム]ダイアログで、[ライブラリからポストを選択]ボタンをクリックして、ポストプロセッサライブラリにアクセスします。

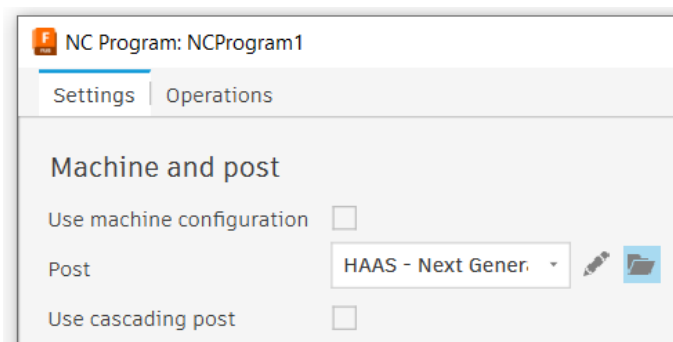


図 4. [ライブラリからポストを選択]ボタンをクリック

5. ご使用のマシンのニーズに合わせてポストプロセッサを選択するには、ポストプロセッサをクリックし、[選択]をクリックします。

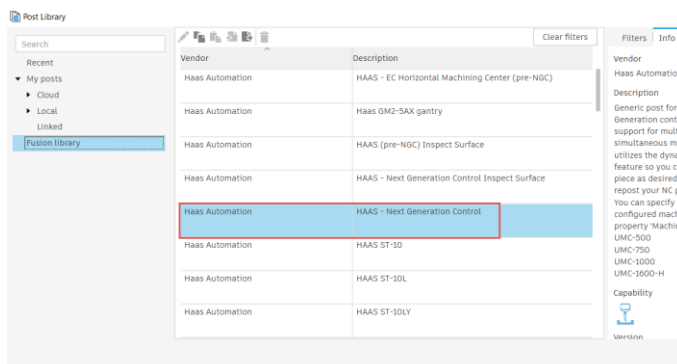


図 5. ポストライブラリ

6. ポップアップメニューで、[マイポストにコピー]をクリックします。

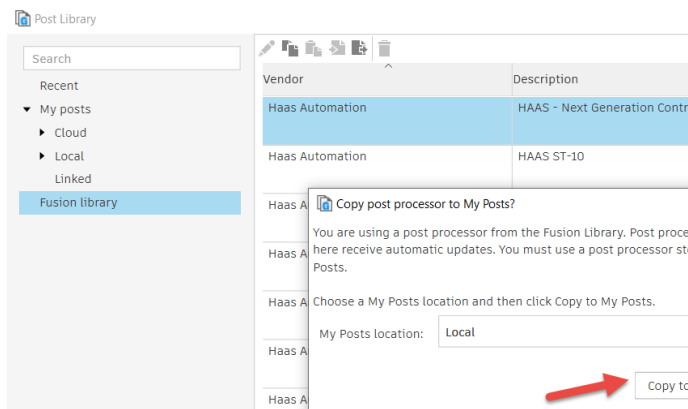


図 6. [マイポストにコピー]をクリックします。

7. ファイルの場所を指定し、プログラム名/番号を指定します。ほとんどの CNC マシンでは、5 桁以上のプログラム番号が必要です。プログラム番号には、任意の文字または特殊文字が含まれます。このプロジェクトのタイトルを[コメント]フィールドに追加すると便利です。

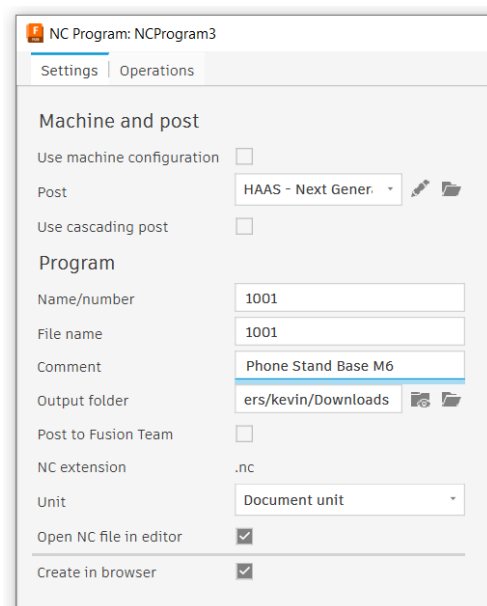


図 7. NC プログラム設定

8. ポストプロセッサフィールドの残りの部分は、ご使用のマシンに固有のもので、たとえば、チップコンベヤやツールチェンジャーなどの機能については、ここに示すチェックボックスを使用してください。マシンのセットアップが完了したら、ダイアログの下部にあるポストボタンをクリックします。

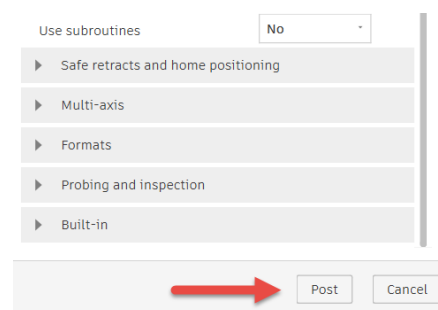


図 8. 設定が希望どおりになったら [ポスト] をクリックします。

9. Fusion は、CNC マシンで使用するための NC プログラムファイルを生成します。NC データの表示リンクをクリックします。



図 9. NC データを表示するためのリンクがポップアップに表示されます。

10. Visual Studio Code や単純なテキストエディタなどのコードビューアアプリケーションを使用して、マシンがパーツを作成するための指示として使用する内容を確認します。

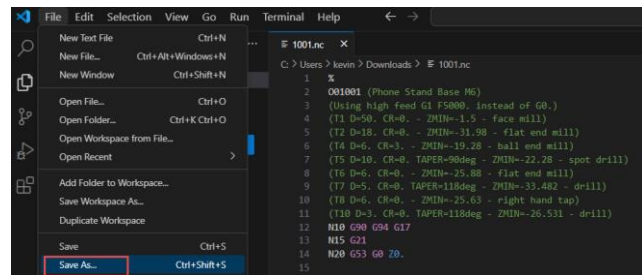


図 10. NC データを保存します。

11. 通常、このファイルをフラッシュドライブやその他のストレージシステムに保存し、CNC フライスにアップロードします。

ファイルを保存します。

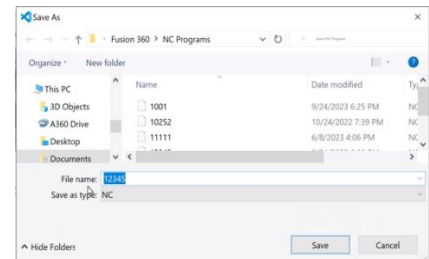


図 11. [統計] タブでシミュレーション時間の合計を確認します。